

講師:厚東 知成先生 (コトウ トモナリ)

稲城市には、精神に 障害のある方等が数 多く地域生活を送っ ておられます。

日々、障害の携集ととれる。お問診のででででででででででででででででででででででででででででいる。これではいたださいではいいででででででででででででででででいる。

医療面からみた精神障害の ある方等が地域生活を送る うえで大切なこと

日時:令和5年

2月24日(金)

 $14:00\sim16:00$

会場:稲城市福祉センター

2階 介護予防教室

参加者: 市内在住・在勤の方

参加費 : 無料

定 員: 13 名程度(先着順)

参加方法: 電話、メール、社協ホーム

ページ内 Google フォームか

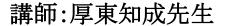
らお申し込みください。

問い合わせ先

稲城市社会福祉協議会 在宅支援係 相談支援担当 電 話:042-378-3318

FAX: 042-379-3722

メール soudan@inagishakyo.org





特定医療法人社団研精会稲城台病院認知症疾患医療センター(医師) 高知大学医学部卒業後、東京都立松沢病院、和光病院勤務を経て現職に 就任する。

若年認知症サポートセンター理事、若年性認知症家族会・彩星の会顧問を 務めており、若年性認知症の本人・家族支援に力を入れている。

日本老年精神医学会専門医、日本精神神経学会専門医・指導医、精神保健指定医

社会福祉協議会相談支援事業とは・・

障害や病気のある方とその家族等の悩みごとを伺います。 相談いただいた内容により、その中から必要なサービスを一緒に考えます。

また、必要に応じて他の機関を紹介したり、サービスがうまく利用できているか、ほかに困ったことがないかなどを伺います。

ご希望の方は、まず稲城市社会福祉協議会のホームページ新着情報「医療面からみた精神障害のある方等の地域生活を送るうえで大切なこと」にアクセスしてページ内の google フォーム URL をクリック





〔社協ホームページ QR コード〕

(https://forms.gle/Bw89KmqmK6RW8b519)

(google フォーム URL)

必要事項を入力して申込してください。

*2月17日(金)まで申し込み受付いたします。